



ハカルワカル広場だより

八王子市民放射能測定室 第38号 2022.3.20 発行

発行元 八王子市民放射能測定室 ハカルワカル広場
〒192-0053 八王子市八幡町 5-11 八中ビル2F

HP <https://hachisoku.org> ① hachisoku@gmail.com ☎ 042-686-0820

ゆうちょ銀行振替口座:00180-8-290904 八王子市民放射能測定室
他行からは ゆうちょ銀行:018-0224460 八王子市民放射能測定室



この 10 年を振り返り、この先へ！

ハカルワカル広場代表 西田照子

2012 年のハカルワカル広場のオープンから間もない頃、私は「測定室の設置運動」についての文章を次の言葉で結んでいます。

「子どもの内部被ばくを食品を測定することで防ぎたい」という願いで始めた測定室設置運動。私たちには何一つなく、あるのは強い思いだけでした。その思いが形になったという感動！しかし、喜びもつかの間、金銭面でも、人材面でも、課題は山積みです。でも引き返すわけにはいきません。よちよち歩きの測定室ですが、なんとか運営を継続し、長く続けていきたいと願っています。・・・中略・・・そして反原発の市井の拠点となることを願っています。」(2012.3.20 記)HP の資料室「その他」の最後に「八王子市民放射能測定室設置運動の歩み」掲載: <https://hachisoku.org/blog/?p=306>

このような不安な船出から 10 年、「ハカルワカル広場」をなんとか続けて来ることができました。多くの皆さまのご支援が無ければここまで続けられなかったと思います。特に会員の皆さまが、私たちの「自分の子どもだけでなくみんなの子どもを守りたい」、「市井の反原発の拠点になりたい」という思いに共感し、共に 10 年の年月を歩いてくださったことに、心からの感謝を捧げます。会員の中には北海道、四国、名古屋などに引っ越しても、また九州やアメリカからもサポートを続けてくださっている方もいます。八教組、金八デモの方々への応援も絶大です。

【ハカルワカル広場の名前の由来】

「ハカルワカル」には、放射能はハカラなければワカラない、つまり、科学的に測定し、判断することの大切さを名前に込め、そして、「広場」は宮沢賢治の「ポラーノの広場」の一節、「勢いがよくて面白いようなそういうポラーノの広場をぼくらはみんなでこさえよう」からとり、自由にモノが言える、元気になる場を目指しました。

【ハカルワカル広場が大切にしている言葉】

ハカルワカル広場が大切にしてきた言葉がいくつかあります。その一つは「お任せにしない」です。そこには私たちが 54 基もの原発を許したことへの反省があります。政治家に原発政策をお任せにしてきたからこの事故が起きたのではなかったか？ ある日、何度か測定依頼に来ていた方が、「お任せでなく私も測定する側に回りたい」とボランティアになってくださった日の喜びを忘れません。また、「自分の頭で考える」も大切にしてきた言葉です。原発事故で露呈された様々の嘘を見抜くには私たち市民自身が真実を見抜く力をつけなければと強く思ったからです。肩書の威光に頼らなくて済むように、講演会やお茶会の講師は草の根で地道に活動されている方、あるいは自分たち自身が勉強して務めるようにしています。

【自由にモノが言えるには】

公的な機関やスポンサーに頼らないことも必要です。測定結果を全て公表でき、運営も何処からの検閲も受けなくて済むのは、財政的に独立している、つまり会員の会費と寄付で運営しているからです。自治体

から助成を受けているある測定室は、高い汚染の野菜を公表することを自治体から止められました。自由にモノが言えるのは会員のサポートがあつてこそなのです。

【10年間の活動】

この10年を振り返ると、2週間先まで測定予約があつたのは1年目だけで、2年目からは測定依頼は激減。それ以降は「原発事故が忘れ去られていくこと」との闘いでした。思いつくありとあらゆることをやりました。毎日の測定活動のほかに、野外測定会(5回)、映画会の実施(37回)、毎月第1土曜日のお茶会で放射能について学習し、浜岡原発見学、福島県の被災地訪問なども実施しました。また、微量放射能漏れ監視プロジェクトでは定点観測を続け、「10年目の土壌測定プロジェクト」では、土壌に放射能が残っていることを多くの方に知ってもらおう活動をしています。会報も最初は測定結果を会員に知らせるための素朴なものでしたが、最近ではオンライン講演会の報告など、内容豊富なものとなっています。放射能の危険性を子供に知ってもらおうと小冊子「放射能ってなんだろう？」を刊行し、現在も第2作目「旅するラディオ」をこの会報と共にお届けする予定です。このような10年間の活動は、すべてボランティアの献身的な熱意に支えられています。

【これからも原発を無くすまで長く続けていきたい】

ハカルワカル広場を長く維持したいのは「反原発の拠点」でありたいからです。そして原発を無くしたいからです。また、国や自治体ではなく市民の側に「測定室」があることが決定的に重要だからです(国は不都合な事実を隠すことを原発事故で学びました)。そして世界に原発がある限り必ず事故は起こると思い、その時に役に立ちたいからです。地球上のどこかで事故が起きた時、「助け手」になりたいのです。小さな測定室なのにそんな大それた夢を抱いてこれからも測定活動を続けていきたいと思っています。皆さん、これからも共に歩いていきましょう！

2月5日のお茶会では

2月5日のお茶会ではこの測定室設置運動に力を合わせてくださった方から貴重なお話を聞くことができました。また、金八デモ共同代表と会員の方からも思いを聞くことができました。そのまま記録として記載いたします。

【花崎晶さん:まなび・つなぐ広場】～八王子市民講座での出会い～

2011年3月の福島原発事故直後に立ち上げた「子どもたちの未来と自然エネルギーを考える八王子市民講座」で、5月5日に崎山比早子さん、山田真さんの講演会を行った。八王子市の園や学校などの空間、土壌、給食の放射線量を測定して公表する請願署名を集め、市議会で可決されたが、市は実施しなかった。その後も毎月のように講座を続け、そこで出会った人たちがのちに「ハカルワカル広場」、「八王子協同エネルギー」、「福島子ども支援・八王子」へと関心のある分野で活動することになり、現在も続いている。地域で信頼できる貴重な仲間との出会いだった。

【陣内やすこさん:前八王子市議】～食の安全を願うグループにも呼び掛け～

「八王子平和市民連絡会」で2011年3月16日に「空間、土壌の測定を定期的に行い市のHPに公表せよ」との要請を市に行う。市民講座の「測定室プロジェクト」で街頭募金活動をした。北野台の「ほんものたべものを守り育てる会」という野菜、米の共同購入グループにも募金を呼びかけた。この会はチェルノブイリ事故以来原発に反対し、測定室を作りたいと思っていたので全面的に協力してくれた。自身のHPでも呼びかけた。

【井上睦子さん:元八王子市議】～場所をお世話しました～

ハカルワカル広場が測定室の場所を探していると聞いて、空室となっていた八王子中央診療所の2階を旧知の荒谷事務長に問い合わせた。とんとん拍子に話は決まり、大家さんが子どもの内部被ばくに理解のある山田真医師であることも大変幸運であった。さらに、八王子中央診療所を創設し、このビルを建てた星川光義さんは「反核平和」を掲げ八王子市議を5期務め、チェルノブイリ事故の時など一人でも原発反対デ

モをした。この 2 階でよく市民運動の会議をされたと聞く。ハカルワカルがそこに入居しているのは「縁」だと思う。

【仲野敦子さん】～「八王子 子どもの未来を守る会」を作り、設置運動に参加～

街頭で「測定室を作りましょう」のチラシをまき、募金を呼びかけた。「子どもの未来を守る会」はネットでゆるくつながり、情報を共有するママたちのネットワークだが、そのころは毎日が不安で仕方がなかった。自治体(市)が運営し、ボランティアが測定する小金井方式がよいと思い、市に請願署名を出したが、市の協力は得られなかった。

【久保井奈美さん】～私にとってハカルワカルは原点でした～

「八王子市民講座」に初めて参加した時、個人として市民が参加していることに感動した。「子どもの未来を守る会」にも参加し、街頭募金活動にも参加。幼稚園で放射能の勉強会を開いてカンパを呼びかけハカルワカルの開設資金にした。最近、子どもたちに「ママは市民講座やハカルワカルに行くようになったころに変わったね」と言われる。ハカルワカル広場は「私にとって民主主義の学校」でした。(久保井さんは「憲法のお話」を草の根でされ、日本国憲法を広める活動をされています。)

【木全由規さん】～ゼロヒャクは楽しかった～

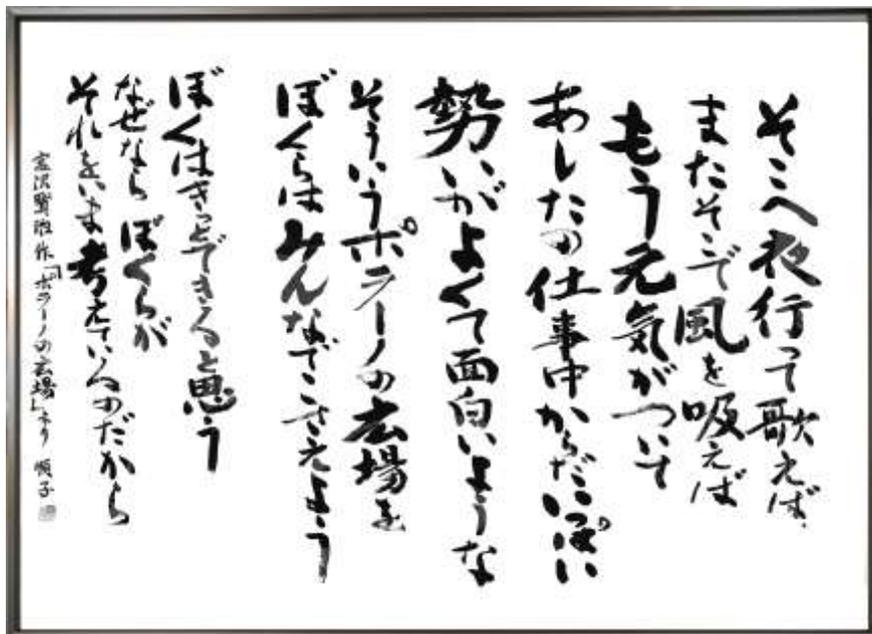
「子どもの未来を守る会」に参加。測定室が準備中だったころ、「スペース・ゼロヒャク」で測定会を 1 週間やった。その時多くの人が集まり、悩みや不安を言って気持ちが楽になった。深刻な状況なのにみんなで自由にモノが言えて楽しかった。「元気になって帰っていく広場」のイメージができた。測定室のリフォームにも参加し、ペンキ塗りなども楽しかった。ハカルワカルにはパワーのある男性のボランティアがいて心強いと思う。

【水谷辰夫さん:金八デモ共同代表】～原発ゼロまで諦めない～

10 年間、金八デモで「子どもを守ろう」、「原発反対」を訴えてきた。2022 年 2 月 5 日現在で 377 回を数える。原発ゼロまで諦めないことが大切だと思っている。10 年前、「子どもを放射能から守る」のは教員の責任と思い、八王子教職員組合としてハカルワカルに賛同し、資金面で協力した。

【佐々木佳奈子さん:当初からの会員】～人間と核は共存できない～

ハカルワカルの「子どもを放射能から守りたい」に賛同し、また政府からではない情報が得られると期待して会員になった。この 10 年、様々なイベントに参加し、会報を読み、放射能の恐ろしさを学び、「人間と核は共存できない」と知った。自分の生活の仕方も変わって来たと思う。コロナ禍でオンラインお茶会になって毎回参加でき助かっている。



圓城寺順子さん書 測定室の壁に飾られています

11 月 6 日お茶会

老朽原発を再稼働させない理由

元東芝原子力技術者・維持会員 渡辺敦雄

[1] はじめに

本稿は、2021 年 11 月 6 日にハカルワカル広場の定例お茶会で、「老朽原発を再稼働させない理由」と題して、講演した概要をまとめたものである。

日本国内では 2011 年以降、新原発の建設が中止されているため、原発推進派は、本来 40 年以内が寿命である現状の老朽原発を再稼働し、60 年間使用しようとしている。

本稿目的は、この老朽原発再稼働の危険性を技術的に論じ、会員の皆様と危険性を共有し、老朽原発の再稼働を阻止することである。

[2] 日本における老朽原発の現状

2021 年 7 月時点の日本の原発運転状況を図 1 に示す。2009 年 12 月に運転開始した泊 3 号機以降、新原発は建設されていない。つまり現状の原発は現在ですでに 12 年以上経過しているの、30 年後に電源の 20~22%を原発にするとの政府目標は、原発を 40 年以上運転し続けなければならないので不可能な計画である。

[3] 老朽原発は何が問題か？

(1) 原発の環境と機器の破壊の原因

原発の機器は、運転中、高温高圧と放射線照射により過酷な状況にさらされている。よって、以下のような使用条件で壊滅的破壊を生じさせる危険を有している。

- 振動などによる金属疲労(疲労破壊)→振動が繰り返し機器にかかり、やがて、振動部が破壊する現象。
- 温度が繰り返し激しく変化することで起きる熱疲労→金属に温度変化が繰り返し生じることで、金属が破壊する現象
- 冷却水や蒸気による侵食・腐食(エロージョン・コロージョン)→配管の内側が、流れる流体でこすられ、傷がついたり、摩耗したりして、傷ついた部分から徐々に腐食が進行し板厚が減肉(薄くなる)し、破裂などの破壊に至る現象
- 原発特有の問題→運転中に発生する高エネルギーの中性子を受けて、鋼鉄の「粘り気」が弱くなる脆性劣化(放射線脆化)
 - ① 原子炉圧力容器などの鋼の中性子照射脆化→低合金鋼は延性を持っているが、温度が下がるともろくなる。低温では非常にもろくなる現象が知られている(低温脆性破壊:タイタニック号の破壊例)。中粒子が当たると、破壊温度が上昇し、もろくなる。
 - ② シュラウド(原子炉内部構造物)などのステンレス鋼への中性子照射によって生じる応力腐食割れ(材料の劣化により、低い応力・ストレスでの腐食)が生じる現象
- 製造・施工ミス→1970 年に欧州で発見された、アンダークラッドクラッキング(圧力容器とステンレスクラッドの境界に発見された無数の傷)や、溶接不良など

(2) 一般的な構造物の故障の経緯

一般的に機械が故障する経緯は、「バスタブ曲線(図2)」に示される。機械の故障率は、①初期故障で、故障率が高い→②運転期間は比較的故障率は低い→③運転最終時期になると故障率が高くなる、という経過をたどる。つまり、故障率は、老朽原発では格段に増加することがわかる。

(3) 原発の老朽化による危険

[3]の(1)、で既述の通り、原発の機器は、長時間、高温高圧、振動、そして中性子照射により、ストレスを受け、使えば使うほど破壊の危険が高まっている。

さらに原発特有の中性子脆化現象は、原発で最も中心的な原子炉圧力容器や、その周辺近辺の重要機器に特に悪影響を及ぼす。つまり、「重要機器こそ壊れやすくなる」ということである。このことこそ、老朽原発の最も恐ろしい危険性である。

[4] 原発における老朽化に起因する事故の実例

事故は非常に多数あるが、代表例を以下に示す。

- (1) 関西電力美浜 2 号機(1972 年 7 月 25 日運転開始):1991 年 2 月 9 日、蒸気発生器伝熱用配管のギロチン破断事故
- (2) 東京電力福島第一 2 号機(1974 年 7 月 18 日運転開始):1994 年 6 月 26 日、シュラウド中間部リング全周ひび割れ事故
- (3) 関西電力美浜3号機(1976 年 12 月1日運転開始):2004 年8月 9 日、2 次系の配管が破裂し、定期検査の前倒し作業者の4人が即死、のち 1 人がおよそ2週間後に死亡

[5] 原発を今後どうすべきか？

老朽化がもたらす様々な不具合や事故の原因も不明であり、何度対策しても事故は続いている。つまり対策がない。いつ原子炉が破壊するかわからない。外国では 60 年運転もあるというが、「たまたま事故が起こらなかった」と考えるべきである。

福島第一原発事故を起こしてしまった日本としては、地球的規模への責任があり、結論として、40 年以上運転など論外であり、一刻も早くすべての原発を永久に停止する措置を取るべきである。

図 1 日本の原発運転状況(出典:東京新聞、2021 年 7 月 5 日)

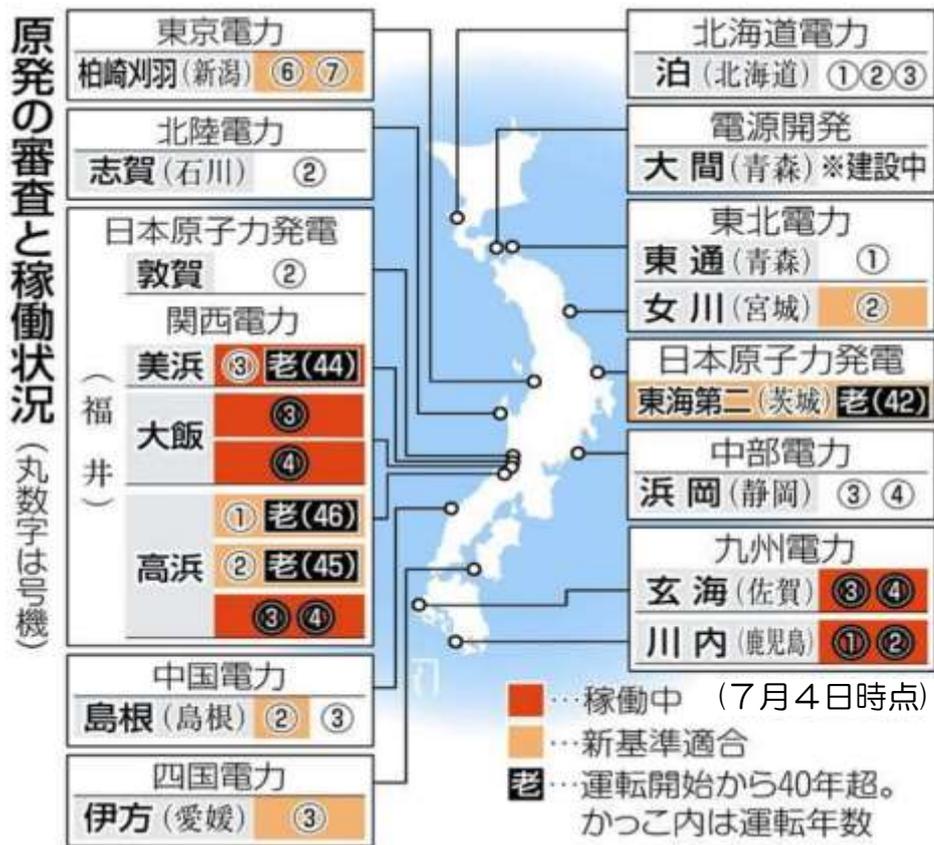
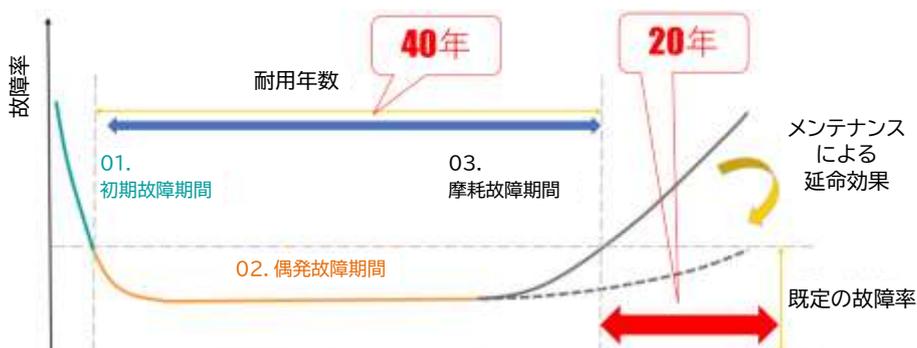


図2 機械の故障のバスタブ曲線



筆者加筆: <https://www.rmfi.co.jp/download/catalog/bathtub.pdf>

1月15日お茶会

「一人一人の選択には、未来を変える力がある」

——再エネ新電力に転職した私のお話

Green People's Power(グリーンピープルズパワー) 若月 愛子

私は今、『Green People's Power(グリーンピープルズパワー)』という新電力で仕事をしています。また西東京市にある『あるびれお』という放射能測定所で測定員もしています。

生き方を変えようと思ったきっかけ

生き方、
変えなきゃ。



- 今だけ自分だけよければよいではなく、自然や平和に投資するという考えを持つ。
- 未来の人たちにこれ以上の負担を押し付けないやさしい生き方をしよう。
- 当たり前を疑おう。

Green People's Power

福島原発事故以来、目に見えず、においもしない放射能に怯えて恐怖の中で生きていくことになりました。11年経つ今も原子力緊急事態宣言は解除されていません。事故後まもなく、政府が食品中の放射性物質や被曝基準を引き上げたことを覚えていますか？正しい情報を公開することこそが必要なのに情報は隠されました。そして、公表しない「汚染の実態」を元に法律の方を変えてしまうという恐ろしいことが起きたあの時、私は私の生き方を変えよう決めました。

真実を知り、自分の頭で考えて行動するしかない

当時1歳と5歳だった子どもたちを被曝から守るために必死に勉強しました。そして、情報に惑わされずに、真実を知り、自分の頭で考えて行動することの大切さを知りました。

原発は、原子爆弾を作るために開発した技術を発電に利用したもの。原発も原爆も材料はどちらもウラン。これを核分裂させて放射性物質とエネルギーを生む仕組みは同じです。原発から出たゴミを再処理するとプルトニウムが出てきます。

核と平和は対極にあるもので、核を平和的に利用するなんてありえないことなのに「核の平和利用」という名のもとに原子力発電所がどんどん作られ、この瞬間にもどんどん核兵器を作るための材料が製造されているのです。

自宅の電気の切替えとともに転職を決意

2016年4月から「電力完全自由化」がスタート。1年がかりでようやく信頼できそうな電力会社を見つけたのです。それが Green People's Power でした。「市民の力だけで作った」「大手電力・企業・銀行と無縁」「再生可能エネルギー100%の電気を届けることが目標」で、「電気をつかって社会を変えよう！」という会社。何よりも「脱原発」をハッキリと掲げていました。

3.11 から長く真っ暗だった私の心に、ほんの一筋の希望の光が差したような気持ちでした。自宅の電気の切替えと同時に、私の手と働きが少しでも役に立つならばと転職を決めました。

地球温暖化は待ったなし

さて、原発のことしか頭になかった私でしたが、地球温暖化の問題にも気付かされます。便利な生活を求めればそれだけ二酸化炭素(CO₂)は増えます。「人間の影響が温暖化させてきたのは、もはや疑う余地は

ない」と断定されています。先進国が石油や石炭などの化石燃料を大量に消費して温暖化の原因を作っているのに、最も深刻な影響を被るのは、途上国の貧しい人々、そして、子どもや将来世代の人たちなのだという不条理。もう、見なかったことにはできません。

原発事故を経験しても変わらない国、地球温暖化対策に後ろ向きな国

世界は、原子力発電も火力発電も廃止する方向へ舵をきっています。しかし、今なおこれらにしがみついているのがこの国です。

アンモニアを燃料に混ぜることで石炭火力発電から出る CO₂ の発生を減らそうという複数の計画が進められていますが、その技術は未熟です。何よりも問題なのは、一般的にアンモニアは化石燃料から製造されるという点。結局は、火力発電の延命策でしょう。日本は今、国内に9基の火力発電所の新設・増設、加えて輸出を計画中という有様です。

信頼できる電力会社に切替えてください

国は変わらずとも、自分でできることがあります。再エネを届けてくれる電力会社に切替えること。これが CO₂ を減らし、原発を使わない最大の方法です。まずは、今自分が契約している電力会社の電源構成を調べてください。再エネ 100%と言って、おかしな非化石証書を組み合わせている会社もあるのでしっかりチェックしてください。主な株主に大手電力会社や大手銀行がついていないかを調べることも大事です。

ぜひ、信頼できる電力会社を選んでください。現時点で再エネ 100%を達成できていなくても、本気で社会を変えようと頑張る小さな電力会社を応援してください。

私たちの選択には未来を変える力がある

6年生にお話をしました。



Green People's Power

私たちの選択の一つ一つは、すべて未来につながっています。想像を巡らして意識して生活することが大切です。「わかった」で終わらせずに行動してください。

それから、再エネをいくら増やしても、また再び、原発事故が起きてしまったら元も子もないので、再稼働を許してはいけません。私たちの不断の努力が必要なのです。

私はこれからも、子どもたちに恥ずかしくないように、未来の人たちに少しでもマシな地球を渡せるように、今を生きる大人として責任ある生き方を貫きます。

自分の頭で考えて行動できる人になってほしいという願いを込めて、最近子どもたちにお話しする機会を増やしています。



若月愛子さん プロフィール

原発事故を経験し「未来につながる生き方をしよう」と自宅の電気の切替とともに転職。仕事そのものを変えることが、生き方を変える一番の近道だと実感している。自分の仕事に誇りをもって働ける毎日が何よりうれしい。地元では、放射能測定をおこなう。好きな言葉は、「やさしく生きる」。



ハカってワかった話

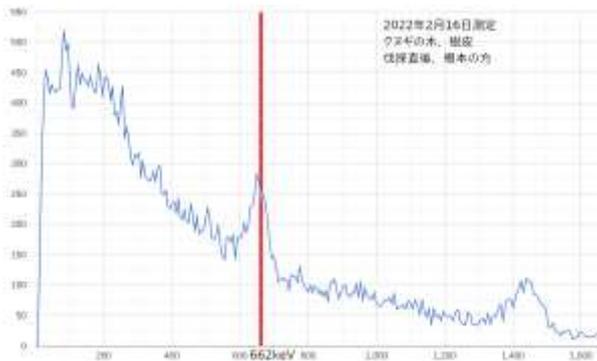
二宮 志郎

私がこの原稿を書いているのは3月5日なのですが、新聞にはロシア軍、原発、占拠といった言葉が記事に躍っています。原発にミサイルを打ち込んで確実にメルトダウンさせるのはかなり難しく失敗リスクも高いと思われませんが、軍事的に占拠してしまったら「5 時間後に冷却ポンプ停止をプログラムして総撤退」という感じで簡単にできてしまいそうです。その 5 時間の間に決死隊がたどりついてプログラムを止めるという英雄映画ができそうな気がします。現実世界では誰も止めることができなくて、身の毛のよだつ事態に直面することになるでしょう。「原子力施設を持たない」というのが最も合理的な解だと思うのですが、「徹底的な軍事強化で原子力施設を防衛する」という方に合理性を見る人も少なからずいるようです。

測定結果を見る方に話を移します。

クヌギの樹皮

2月16日に八王子市中山のクヌギの樹皮を測定しています。結果はつぎのスペクトルのようにセシウム 137 の 662keV の山が明確に出ています。検出値は 49Bq/kg でした。



樹皮に出るといのは今までの測定経験でわかっていたのですが、こうはっきり出ると改めて驚かされます。クヌギという木の名前を聞いてすぐに思いつくのが椎茸の原木です。もしこれを原木にして椎茸を栽培したら？という疑問がわきます。

原木からシイタケへの放射性セシウムの移行係数

この移行係数というのは、原木の汚染度とそこで栽培して採取された椎茸の汚染度の比率です。移行係数 1.0 というのは原木の汚染度と同じくらいの椎茸の汚染度になる場合です。移行係数 0.1 であれば、椎茸のほうは 1/10 に汚染が減っていることになります。

この移行係数に関してはいろいろ調査されているようですが、だいたい 0.1~2.0 の範囲にあるようです。とても範囲が広いのですが、状況によって出方が違うので一概には言えないということでしょう。だいたいで予想するとしてとりあえず 1.0 と考えてみます。

木材において樹皮の部分は最もセシウムが集中するところで、辺材・心材の部分はかなり低くなります。全体で平均したら樹皮の 10%程度になると考えると樹皮で 50Bq/kg なら全体で 5Bq/kg 程度になります。移行係数が 1.0 なら生椎茸の汚染度は 5Bq/kg 程度と予想できます。これを乾燥椎茸にすると重量が 1/10 程度になるので、濃度として 10 倍になり 50Bq/kg 近くになります。過去の八王子での原木椎茸の測定値を考えれば少し高すぎる感じですが、見当をつけるレベルでは合っているように思います。

実際には「旅するラディオ」か

クヌギの木から椎茸原木を想像しましたが、実際にはこれは林の中で伐採処分された木のようなので、焼却処分されるのか、それともどこかに積んで保管されるのか、ということでしょう。樹皮は焼かれて灰になるか、腐って地上で循環するか、そこにあるセシウム 137 は新たな旅に出ることになるのだと思います。

いきなりラディオの話を出しましたが、この号の「ハカルワカル広場だより」を見ている方は同時に「旅するラディオ」の小冊子も手にされていることと思います。できたらそちらもぜひ読んでみてください。そしてセシウム 137 の存在を見た時、そこにラディオがいることを想像していただけるとうれしいです。そうすれば、きっとラディオの兄さんや友達のこと、そしてラディオが長い長い旅をしてきたということ、そしてこれからも旅すること、そういういろいろなことに考えが及ぶことでしょう。

2月のお茶会で10年間の活動の振り返りをした時、私は「測定した結果の数値に関して、どう話すのかとても悩んできた」という話をしました。その悩みはこれからも続きますが、これからは「旅するラディオ」の小冊子がとても強い味方になってくれそうです。「だから、ほら、そこにはラディオがいるんだよ」とこれだけでかなりのことが語れますから。

Atomtex AT1320A 測定結果(2021年11月~2022年2月現在)

ゼオライトのCs134 初期値引き算前(Cs134 初期値は 30Bq/kg 程度) 不検出は記載していません。

検体	採取	県名	採取地	検体重量 (g)	測定容器 (cc)	Cs137 Bq/kg	95%範囲 ±Bq/kg	Cs134 Bq/kg	95%範囲 ±Bq/kg	備考
庭の土	2021.11.29	東京都	調布市	924	1000	682.0	136.0	38.5	8.7	土壌プロジェクト
雨どい下の土	2022.1	東京都	八王子市八幡町	662	1000	502.0	100.0	28.3	7.3	土壌プロジェクト
側溝の土	2021.12.19	東京都	八王子市北野台	760	1000	409.0	82.0	26.9	6.8	土壌プロジェクト
雨どい下の土	2021.11.29	東京都	八王子市北野台	1426	1000	344.0	69.0	33.7	7.4	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	651	1000	212.0	42.0	13.9	4.9	土壌プロジェクト
庭の土	2011.12.11	神奈川	川崎市多摩区菅	313	1000	165.0	36.0	26.1	10.2	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	529	1000	149.0	30.0	21.1	6.8	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	401	1000	146.0	31.0	20.8	7.9	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	512	1000	134.0	28.0	18.4	6.4	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	779	1000	128.0	26.0	11.1	4.0	土壌プロジェクト
森の土	2022.1.14	東京都	品川区小山台	685	1000	109.0	22.0	11.1	4.4	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	864	1000	102.0	21.0	32.8	7.8	土壌プロジェクト
排水口の土	2021.12.19	東京都	八王子市北野台	906	1000	92.0	18.4	13.0	3.9	土壌プロジェクト
公園の土	2021.12.	東京都	八王子市南大沢	766	1000	89.7	18.4	5.0	以下	土壌プロジェクト
神社の土	2021.12.22	東京都	八王子市初沢町	484	1000	78.1	17.4	8.0	以下	土壌プロジェクト
土	2021.11.17	東京都	八王子市中山	588	1000	74.5	16.1	6.6	以下	定点観測
公園の土	2022.1.14	東京都	世田谷区池尻	554	1000	73.4	16.4	18.1	6.1	土壌プロジェクト
苔	2021.5	東京都	八王子市片倉町	175	1000	71.3	21.8	23.6	以下	
土	2021.11	東京都	八王子市裏高尾町	884	1000	70.0	14.8	17.9	5.0	土壌プロジェクト
自宅の土	2022.1.14	東京都	目黒区五本木	796	1000	69.4	14.8	14.1	4.5	土壌プロジェクト
掃除機のゴミ	2021.11	東京都	日野市	114	1000	68.5	28.1	36.7	以下	
土付きの苔	2022.2.21	東京都	八王子市北野台	715	1000	67.3	14.6	10.8	4.3	土壌プロジェクト
苔まじりの土	2021.3	神奈川	相模原市緑区	676	1000	66.3	14.3	5.6	以下	土壌プロジェクト
庭の土	2021.7.1	東京都	八王子市大和田町	672	1000	58.3	13.0	10.5	4.4	土壌プロジェクト
庭土	2021.11	東京都	八王子市下恩方町	860	1000	54.6	12.1	20.6	5.4	土壌プロジェクト
樹皮(伐採後)	2022.2.15	東京都	八王子市中山	385	1000	49.4	11.6	7.8	以下	自主測定
自宅の土	2021.12.16	東京都	八王子市叶谷町	779	1000	47.0	10.7	12.6	4.3	土壌プロジェクト
自宅の土	2021.12.16	東京都	八王子市叶谷町	1214	1000	46.9	10.5	31.2	7.1	土壌プロジェクト
雨水桝の土	2021.12	東京都	八王子市久保山町	773	1000	41.0	9.6	17.0	5.0	土壌プロジェクト
排水口の土	2021.11.2	東京都	八王子市北野台	1396	1000	37.3	8.0	2.7	以下	土壌プロジェクト
土手下の土	2022.1.25	東京都	八王子市	874	1000	36.3	8.7	23.1	5.9	土壌プロジェクト
土	2021.11.2	東京都	町田市相原町	1074	1000	32.0	7.5	18.0	4.6	土壌プロジェクト
土	2022.1	東京都	練馬区大泉町	701	1000	27.7	7.3	14.0	4.7	土壌プロジェクト
庭の土	2021.6	東京都	八王子市片倉町	853	1000	26.9	6.7	11.2	3.8	土壌プロジェクト
土	2021.11.1	東京都	町田市相原町	1250	1000	23.6	6.0	22.4	5.4	土壌プロジェクト
ゼオライト	2022.1.22	東京都	八王子市長房町	992	1000	22.1	6.3	36.5	8.3	ゼオライト
土	2021.12.15	東京都	八王子市小宮町	1117	1000	21.7	5.8	22.8	誤検出	土壌プロジェクト
畑の土	2021.12.7	東京都	八王子市松が谷	1288	1000	20.8	5.1	3.0	以下	土壌プロジェクト
ゼオライト	5.22-11.1	東京都	八王子市横川町	1017	1000	20.5	6.0	35.0	8.0	ゼオライト
土手下の土	2022.1.25	東京都	八王子市	701	1000	14.4	5.5	13.6	4.9	土壌プロジェクト
ゼオライト	5.22-11.1	東京都	八王子市高尾町	840	1000	13.2	5.6	37.2	8.6	ゼオライト
砂	2021.11.5	東京都	八王子市打越町	1438	1000	12.4	3.8	16.1	4.1	土壌プロジェクト
土	2021.11.24	東京都	八王子市元横山町	846	1000	10.9	4.4	12.6	4.1	土壌プロジェクト

EMF211 測定結果(2021年11月~2022年2月現在)

検体	採取	県名	採取地	検体重量 (g)	測定容器 (cc)	Cs137 Bq/kg	95%範囲 ±Bq/kg	Cs134 Bq/kg	95%範囲 ±Bq/kg	備考
乾燥ドクダミ	2021.5.11	東京都	八王子市片倉町	153.1	1800	25.62	3.36	5.60	以下	4時間測定
原木干しシイタケ	2021.8.2	東京都	八王子市	173.1	1800	22.97	2.97	4.95	以下	4時間測定
お茶	2021.4	静岡県	御前崎市	478.3	1800	1.54	以下	1.88	以下	2時間測定
切り干し大根	2021.11.29	東京都	八王子市片倉町	295.4	1800	1.82	以下	2.21	以下	4時間測定
豆乳	2021.12	東京都	カナダ産大豆	1011.7	1800	0.72	以下	0.86	以下	2時間測定
みかんの皮	2021.11.17	神奈川	小田原市	110.4	1800	5.20	以下	6.40	以下	2時間測定
お米	2021.11	福島県	福島市	978.6	1800	0.54	以下	0.66	以下	4時間測定
ふきのとう	2022.2.3	東京都	八王子市長房町	280.2	1800	1.92	以下	2.30	以下	4時間測定
鯉節	2022.2	静岡県	焼津港	186.0	500	1.69	以下	2.10	以下	8時間測定

12月4日お茶会

根津公子さんのお話を聞いて

ボランティア 石井暁子

ハカルワカル広場の維持会員でもある根津公子さんは、長く公立中学の家庭科の教員をつとめ、日の丸掲揚、君が代起立斉唱の強制に抗議、抵抗してきた方です。東京都教育委員会から、1994年から2009年までの間に11回にもおよぶ処分を受けましたが、それに屈せず裁判で闘い続け、2021年2月の最高裁で、東京高裁での逆転勝訴判決(2020年3月、停職6カ月の懲戒処分取り消し)が確定しました。会ってお話すると、とても優しく穏やかな根津さんですが、その信念の揺らぎなさ貫く強さに、お茶会参加者はみな息をのむ思いでした。

ハカルワカル広場の活動には、2011年の測定室立ち上げの準備段階から参加して下さり、街頭募金の呼びかけでもマイクを握って下さいました。

根津さんが教員になろうと思ったきっかけは、都立短大に通い始めたとき、学内にたくさんあった立て看板を見て様々な社会問題を知り、本を読んで自分が今まで知らなかったことに気づいたからだそうです。自分の父親が従軍した戦争は侵略戦争だったのだと気づき衝撃を受け、日本の戦争責任は自分の問題だと思った。そして、なぜ学校は真実を教えてくれなかったのかと憤ったからでした。

教員になると、家庭科の授業が男女別であることに疑問をもち、男女一緒にすることを実現したり、公害問題や放射能の問題、差別問題、校則の問題など教科書に載っていないことでも事実を生徒に提示し、考えさせるような教育を行いました。そういう根津さんにとって、日の丸、君が代の強制は到底受け入れられるものではありませんでした。「一人でも正しいと思ったことは主張しよう」と生徒に言ってきたのに、嘘をついて生徒の前に立つことはできないと、君が代斉唱不起立を続けました。停職処分を受け、校内に入ることが許されず、毎朝校門の外に立って生徒に挨拶する根津さんの姿を見て、「嫌なことは嫌だと言っていいんだとわかった」と言ってくれた生徒も少なからずいたそうです。

ハカルワカル広場は、客観的なデータを市民に提供し、一人一人が自分で考え行動してくれるようになることを願っていますが、これは、「教育は生徒が自分で考え判断するための資料を提供するものであって、子どもたちに一つの価値観を押し付けるものではない」という根津さんの考えに通じます。また、「ここが問題なのだ」と訴えることが、人々が同じ問題を共有してくれることにつながると根津さんは言います。ハカルワカル広場も、原発問題を人々が考えるための情報発信源となるべく、考え行動していくことが大事なのではないかと思いました。



根津公子さんプロフィール:元中学校教諭。2006年に第18回多田謡子反権力人権賞を受賞。ドキュメンタリー映画『君が代不起立』『あきらめない』(ビデオプレス)、土井敏邦監督制作『私を生きる』に出演。著書に『希望は生徒—家庭科の先生と日の丸・君が代』影書房がある。

*根津さんは東京都教育委員会定例会を傍聴し、その内容をネットで発信する活動もしており、その内容はレイバーネット日本のHP「根津公子の都教委傍聴記」で読むことができます。<http://www.labornetjp.org/news/2022/0217nezu>

1月9日(土)1月お茶会 「核と原発のない世界」へむけた 展望と課題 (講師:竹峰誠一郎さん)	2月6日(土)2月お茶会 「教育の現場から—放射能教育の 問題点」 (講師:宮澤弘道さん)	4月3日(土)4月お茶会 「10年目の土壌測定プロジェクト」 (講師:佐々木晃介さん) 「放射能測定の基本」 (講師:二宮志郎さん)
5月8日(土)5月お茶会 「写真絵本『私はあいちゃんの ランドセル』朗読・トーク」 (講師:菊池和子さん)	6月5日(土)2021年度総会	7月3日(土)7月お茶会 「チェルノブイリから福島へ」 (講師:中筋純さん)
9月4日(土)9月お茶会 「福島原発のトリチウム汚染水 ～何が問題か?」 (講師:河田昌東さん)		10月2日(土)10月お茶会 「広島への原爆投下とわたし」 (講師:上田紘治さん)
11月6日(土)11月お茶会 「老朽原発を再稼働させない理由」 (講師:渡辺敦雄さん)	12月4日(土)12月お茶会 会員交流会 「根津公子さんのお話」 (聞き手:金子恵子さん)	5月と12月にお寺と神社の 放射能測定会を実施 キム・イナさんを ボランティアに迎えました

小冊子「旅するラディオ」の紹介

ハカルワカル広場編集の小冊子第2弾ができあがりました！原作 二宮志郎さんによるラディオ(放射能)の旅物語に、今回もイズミコさんが素敵なイラストをつけてくれました。八王子のとある公園の木の下にいるラディオが、自分がなぜいまここにいるのかを語りはじめます。原発事故をきっかけに放射能測定活動を始め、数々の映画や講演会で勉強を重ねてきたハカルワカル広場が贈る、原発問題に新たな視点を与える物語。大人にも難しい放射能のことを、小学校中学年から読んでわかるように工夫して作りました。多くの子どもたちにこの物語が届くことを願っています。

- * ご希望の方に無料(送料のみご負担頂きます)で送りますので希望冊数と送り先をハカルワカルへ電話またはメールでお知らせ下さい。
- * この冊子はパルシステム東京市民活動助成基金で作りました。感謝いたします。



「10年目の土壌測定プロジェクト報告書」の紹介

どんなふうに放射能汚染が残っているの？ 放射能について何を知ればいいのか？ という疑問に答えるため、2012～2021年の10年間に測定した八王子の土壌574検体を分類して、放射能がどれだけ残っているのかを表示しました。この報告書により、市民のみなさんが10年目の土壌汚染状況を認識し、放射能を避ける行動に繋がることを願います。





測定室からのご報告とお知らせ

- * 12月4日(土)12月お茶会「会員交流会～根津公子さんのお話～」
 会員からの希望で根津公子さんのお話を聞きました。根津さんは君が代不起立で長く裁判もされてきましたが、その行動の「根っこ」を聞くことができました。何より、「子どもたちが真実を見抜く力をつけ、自分の頭で考える人に育ってほしい」との考えから様々な行動が出ていること、強い信念と不屈の行動力に頭が下がる思いでした。詳細はこの会報の P. 10 をご覧ください。
 (参加者:オンライン 20 名、会場 6 名、計 26 名)
- * 1月15日(土)1月お茶会「一人一人の選択には未来を変える力がある」(講師:若月愛子さん)
 「にしとうきょう市民放射能測定所あるびれお」の測定ボランティアの若月愛子さんを講師に迎え、福島原発事故後、「真実を知らなければ子どもを守れない」と猛勉強をし、「新電力」へと転職され、「地球は今どうなっているか?」、「私たちにできることは何か?」を考えるようになったというお話を聞くことができました。「自分の頭で考える」、「自分にできることは何でもやろう」などハカルワカルと共通の考え方も多く、共感したという感想が多く寄せられました。詳しくは若月さんのご寄稿 P.6～7 をご覧ください。
 (参加者:オンライン 39 名、会場 6 名、計 45 名)
- * 2月5日(土)2月お茶会「この10年を振り返る」～ハカルワカル広場の10年を振り返って～
 ハカルワカル広場開設までの運動のエピソードや、開設してからの10年を振り返りました。測定室設置運動に力を合わせてくださった方たちにご参加いただき貴重なお話を聞きました。ハカルワカル広場が市民運動の中から生まれ、市民がどんなに測定室を必要としていたかなどもお話しいただき、「初めて聞いた」と言う会員もたくさんいました。この10年の歩みはこの会報の巻頭をご覧ください。
 (参加者:オンライン 29 名、会場 3 名、計 32 名)
- * 3月5日(土)3月お茶会「“Silent Fukushima” サイレント・フクシマ(完全版)上映会」
 昨年オンラインで公開され、好評を博した『サイレント・フクシマ』の完全版を上映し、アヤ・ドメーニグ監督にもスイスからご出演いただきました。また、この映画にも登場される写真家の中筋純さん、グローバルヒバクシャ研究の竹峰誠一郎さん、分子生物学者で福島支援をされている河田昌東さんにもゲストスピーカーとしてご参加いただき、貴重なコメントをいただきました。アヤ監督にはウクライナの原発をロシア軍が占拠し、火災が起きる状況での核の恐怖を語られたことが心に刺さりました。次号に詳しく記録を載せる予定です。
 (参加者:オンライン 47 名、会場 4 名、計 51 名)
- * ハカルワカル広場だよりは、「見やすく」「読みやすい」ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

これからの予定

オンライン・アクセスが難しい方は直接ハカルワカル広場へおいで下さい。

- * 4月2日(土)・・・「10年目の土壌測定プロジェクト報告書」の学習会(報告:佐々木晃介さん)
- * 5月7日(土)・・・「旅するラディオ」刊行記念報告会(報告:石井暁子さん、イズミコさん)
- * 6月4日(土)・・・2022年総会 決算と予算、活動報告と活動計画など

会員が減って困っています。
お知り合いをご紹介ください!

「10年目の土壌測定プロジェクト」
2022/3月末まで実施中!

測定料無料!

10年前に測定をしていない方も大歓迎!

- * 東京新聞に「10年目の土壌測定プロジェクト」の記事が掲載されました。 <https://hachisoku.org/blog/?p=9288>

ハカルワカル広場は維持会員の会費と
ボランティアで運営されています。

八王子市民放射能測定室

ハカルワカル広場

〒192-0053 東京都八王子市八幡町 5-11 八中ビル 2F
お電話
問合せ **042-686-0820**

HP: <http://hachisoku.org> メール: hachisoku@gmail.com

ボランティア、維持会員募集中!
お問い合わせはハカルワカル広場まで

寄付も大歓迎です! ゆうちょ銀行 00180-8-290904 (八王子市民放射能測定室)
旅行からの場合は 018-0224460 (八王子市民放射能測定室)